

## 第3回協議会だより 《北方部》



—令和5年1月27日（金）15:00～16:40 ニコニコこども館 3階研修室—

### 【実践発表】 富田幼稚園

#### 「互恵性のある幼保小連携へのアプローチ」



富田幼稚園の子どもたちは、緑豊かな起伏に富んだ園庭で、四季を感じながら夢中になって遊び、丈夫な体と好奇心を育てています。園の特色の一つとして、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を見据えた保育に取り組んでいます。当園では、複数の小学校と連携を図っており、たとえば、富田東小学校との間では、行事の際の施設借用や園児の小学校訪問、授業研究会参加等の紹介がありました。この他にも校長先生と一緒に勉強会を行う等、積極的に交流しており、保育実践に反映させています。

参加者からは、園長をはじめとして、職員が子どもたちのために幼保小連携の意識を高く持ち、積極的なアプローチを行っているの、大変勉強になったとの感想をいただきました。

### 【協議会】 グループ協議で発表に対する感想・意見交換が行われました。



#### ☆ 富田幼稚園の発表について

- コロナ禍で小学校見学が出来ない状況の中で、富田幼稚園では園長先生自らの働きかけで、様々な連携を図っており大変勉強になりました。
- 就学児童の保護者へも小学校の様子を画像で見せるなど、保護者への支援も行い、就学の際の不安解消に繋がっています。
- 配慮を必要とする園児の学校生活を支援するためには、幼稚園が相談の架け橋となっており早期に対応しているとのこと、とても参考となる実践事例でした。

#### ☆ 指導（保育）要録を介した幼保と小の情報共有について

- 富田幼稚園では、就学時健康診断前に特別に配慮を要する子どもの情報を小学校に提供しているの、就学に向けて円滑に進められていると思いました。

#### 《参加者からのアンケートから》

- 実践発表を聞いて、小学校との連携が素晴らしいと感じました。園の職員と話し合いながら、できることから行っていききたいと思います。（幼稚園：女）

#### 《事務局から》

- 今年度14回の協議会がこの回で終了となります。未来ある子どもたちのために同じ思いで向き合っていることに深く感銘を受けました。今後も連携を深めていききたいと思います。ありがとうございました。

「相互参観だより」は総合教育支援センターのウェブサイトにも掲載いたします。